

集う！遊ぶ！食べる！歌う！楽しむ！

# 2007 たるま え サンフェスティバル

9月15日(土)10時～17時、16日(日)10時～16時  
会場 アルテンまきばの広場

樽前山の大自然をおもいつきり満喫する、2007たるま えサンフェスティバルを開催します。当日は臨時バスも運行します

**主な行事** ●1万人バーベキュー 前売り200円、当日500円 ●わんぱく広場 鮭のつかみどり、親子でチャレンジゲームなど ●ステージ歌謡ショー・よさこい、みんなで参加しようゲームコーナー ●お楽しみ抽選会

| 日      | 交通部→駅北口→アルテン            | アルテン→駅北口→交通部      |
|--------|-------------------------|-------------------|
| 15日(土) | 9:44～15:14 (14便)        | 11:20～17:20 (15便) |
| 16日(日) | 9:44～15:14 (15便)        | 11:20～18:20 (15便) |
| 停留所    | 03鉄北北口線の交通部～アルテン間の同線停留所 |                   |
| 運賃     | 中学生以上 100円<br>小学生以下 50円 |                   |

**鮭のつかみどり参加者募集**

とき 9月15日(土)、16日(日) いずれも13時～

募集人数 小学生80人(各日) 抽選中学生以上の参加は、当日欠員が生じたときに受け付ける場合もあり

料金 100円 当日納入

申し込み 9月7日(金)(消印有効)までに往復はがき往信に郵便番号、住所、氏名、年齢、学校、学年、保護者氏名、電話番号、希望日、返信はがきの表に郵便番号、住所、氏名を記入し 1枚1人 〒053 0022 表町6丁目4番3号 JR苫小牧駅2階(苫小牧観光協会内) 2007たるま えサンフェスティバル実行委員会



## 紙フェスティバル2007

紙の役割や再生利用を理解して、創る喜び、遊ぶ楽しみを体験しよう

とき 9月9日(日) 10時～15時  
ところ 総合体育館

**内容** ●展示コーナー 学校や企業、団体などの作品の展示 ●製作・体験コーナー ペーパークラフト、紙染め、紙すきなどを体験

遊びのコーナー 巨大迷路など

●ステージ ツシヨシヨ、ハワイアンダンス、紙の人形劇など

●紙の楽器

コーナー 展示、制作・演奏体験など

●ロビーのコーナー 小・中学生紙の造形展、小学生新聞グランプリ作品展など

●郵便コーナー 作成した絵手紙などを会場から発送 ●リサイクルのコーナー 割りばしと書籍の交換市など



**詳細** 紙フェスティバル実行委員会事務局 (33)5363 生涯学習主任 (32)6753

## まちかどミーティング

～市長と意見交換しませんか～



市長が皆さんの暮らす地域へ出向いて意見交換を行います。積極的な参加をお待ちしています  
詳細 広報広聴課 32 6152

| 開催日      | 地区名 | 会場         | 町内会名                     |
|----------|-----|------------|--------------------------|
| 9月6日(休)  | 山手町 | 山手北光総合福祉会館 | 王子山手自治会・北光町・山手・山手北光      |
| 11日(火)   | 弥生町 | 弥生連合町内会館   | 王子西部わかば会・第七区親交会・矢代町・弥生連合 |
| 27日(休)   | 旭町  | 末広町総合福祉会館  | 旭町・栄町・汐見町・末広町            |
| 10月2日(火) | 沼ノ端 | 沼ノ端児童体育館   | 沼ノ端東雲・沼ノ端中央・沼ノ端北栄・沼ノ端南   |
| 4日(休)    | 錦町  | 一区総合福祉会館   | 一区・王子中部ふたば会・二区           |
| 9日(火)    | 美園町 | 明野柳町総合福祉会館 | 明野柳・新開明野元町・新明・日の出三光・美光   |

開催時間はいずれも18時30分から20時30分まで 代表町内会

## 第24回とまこまいマラソン大会参加者とボランティア募集

とき 10月7日(日) 7時～12時30分  
ところ 緑ヶ丘公園陸上競技場ほか



**参加者**

**種目・対象・参加料** 左表のとおり

**申し込み** ●直接 9月14日(金)までに所定の用紙に料金を添えて、白鳥アリーナ、総合体育館、川沿公園体育館、沼ノ端スケートセンター、苫小牧民報社、千歳民報社 ●郵便振り込み 9月7日(金)消印有効までに指定の用紙で ●コンビニ支払い、クレジットカード払い、口座引き落としなど 9月7日(金)(必着)までにRUNTEC <http://www.runnet.jp> ☎0570 008846 またはSPORTS ENTR

| 種目         | 対象               | 参加料            |
|------------|------------------|----------------|
| ファミリー(3km) | 親(祖父母は可)子(小学生以下) | 1,000円<br>500円 |
| 3km        | 小学生男女            | 1,000円         |
|            | 男子中学生以上          |                |
|            | 女子中学生以上          |                |
| 5km        | 車いす(男女4年生以上)     | 1,000円(伴走者無料)  |
|            | 視覚障害(伴走者必要)      |                |
|            | 小学生男女            |                |
| 10km       | 男子中学生以上          | 2,500円         |
|            | 女子中学生以上          |                |
|            | 男子中学～20歳代        |                |
| ハーフ        | 男子30～40歳代        | 3,000円         |
|            | 男子50歳以上          |                |
|            | 女子中学生以上          |                |

**心算資格** 市内在住の20歳以上の方

**募集内容** 受付・記録証発行 記念品・飲料水の配布 記録計測機器の回収 抽選会運営補助 駐車場整理 道路警備

**定員** 40人程度

**申し込み** 9月21日(金)までに、氏名、性別、年齢、住所、電話番号、希望の募集内容を記入しはがきかファクスまたはEメールで 〒053 0021 若草町2丁目4番1号 白鳥アリーナ内 第24回とまこまいマラソン大会ボランティア係 ☎(37)7103 ✉info@omakomai-talky.or.jp

**詳細** 第24回とまこまいマラソン大会実行委員会事務局 ☎(37)7100

## 「自治基本条例 なぜなに教室」



これから5時間目をはじめます!!  
詳細 分権評価推進主幹 ☎32-6025 <http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/> から分権評価推進主幹へ

**先生** 市民が主役となって市民自治のまちづくりを進めるためには、自分たちが積極的にまちづくりに参加するんだという自覚が必要なんだ。

**治くん** 花壇作りでも、自分から進んでやろうって思うことが大切だね。

**先生** 市民参加や協働の説明とも重なるけど、みんなが進んで参加することが大切。そして、その時にはお互いに相手の自主性と自立性を尊重しなければならないんだよ。

**治くん** 相手のことを考えないで行動したり、自分の主張ばかりしていたらけんかになるからね。

**先生** そう、意見を言うことは大切だけど、必ずその発言には責任が伴うんだよ。

**治くん** 後で知らないとか、言いつばなしはだめなんだね。

**先生** それから、まちづくりには全員が関わることができるとことは市民参加でも触れたけど、その中には、評価することも含まれているんだよ。

**治くん** 花壇の作り方を決めるだけでなく、作業の手順や最終的な出来栄のチェックも、自分たちの責任

でできるってことだね。でも、そのためにはチェックするためのデータが必要だね。そして、どういう手続きでチェックするか決めておかないといけないのかな。

**先生** そうだね、市では情報を知る権利を苫小牧市情報公開条例で保障しているんだよ。それから、市民参加については例えば「市民参加条例」といったものをこれから作って決めていくんだよ。

**治くん** でも、仕事なんかで忙しくて参加したくてもできない人もいるよね。

**先生** それぞれに事情があるのは仕方のないことだよ。だから、まちづくりの取り組みに参加できなくても、そのことで差別されたりいじめられたりすることがないように決められているんだよ。

**治くん** それなら安心だね。

**先生** そして、花壇作りでも来年使うクラスのことを考えて、花壇や道具を大切にしなければいけないでしょう。同じように、まちづくりの取り組みも、将来の世代にどんな影響があるのかを考えて、きちんと配慮しなければならないんだよ。

これで5時間目を終わります。6時間目は10月号で。